

## 令和4年度第3回我孫子市在宅医療介護連携推進協議会 議事録

開催日時 令和4年11月24日(木)午後6時30分から午後8時00分  
開催場所 ZOOM 会議  
出席者 委員：17名  
佐藤昭宏、池亀翔、小川英郎、和久井綾子、小野武弘  
志賀徹、佐々木美保、小川和雄、志村春美、大野優子、吉田光成、渡邊慎  
宮崎淳子、荒川千草、大野令子、星良子、岡安一将  
国保年金課：2名  
澤井主任、山梨主任  
事務局：6名  
高齢者支援課 中光課長、長島主幹、松本係長、千歳係長、石川主査、藤内  
傍聴者：なし  
司会：薬剤師会

### 【議題】

#### (1) 我孫子市版エンディングノートについて

鎌倉新書と協定を結び、令和4年8月に我孫子市版エンディングノートを5,000部作成した。現在すべて配布し在庫はないため、来年2月に追加発注をする予定。今後、終活便利帳の作成・配布や終活相談窓口の開設を検討している。

#### (2) 我孫子市公式LINEの登録のお願いについて

認知症等による行方不明の高齢者が増加しているため、「我孫子市LINE公式アカウント」にて行方不明者の情報の発信を始めた。防災無線情報にチェックをすると行方不明者の情報がタイムリーに受け取れる。市のメール配信サービスの防災無線情報と内容は同じである。

#### (3) RUN伴+あびこ及びオレンジデーの報告(天王台地区高齢者なんでも相談室/大野室長)

7月からオレンジデー、ミサンガ作り等の活動を行い、11月5日には、実際のバトンリレーという形でRUN伴+あびこを実施した。当日は天候にも恵まれ、一般の方にもたくさん参加いただいた。参加者には認知症当事者の方もいて、この日のために運動等を頑張り、最後まで一緒に歩くことができた。RUN伴+あびこのイベントを通じて感じたことは、私たちは、当事者や家族の意見をよく聞き、大事にしていかなければならないということだった。イベントを終えたら終了ではなく、今後の認知症の啓発をどうしていくかを再度実行委員会の中で考えていきたい。今年度は沢山のご支援を頂いたことに改めて感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。

(4) 『在宅医療・介護連携リスト』について

『在宅医療・介護連携リスト』の見直しについて事務局より報告する。  
医療機関に内容の見直しアンケートを送るのでご協力をお願いしたい。

(5) 市民向け講演会について

令和5年3月5日(日)午後1時30分から市民プラザで講演会を予定している。  
講師については現在調整中。内容が決定次第メールで連絡する。

(6) 在宅医療・介護連携推進に係る取り組み報告について

<高齢者なんでも相談室>

- ・多職種連携オンライン事例検討会の開催(年3回)
- ・西地区(北・南・天王台)地域包括ケア会議
- ・認知症サポーター養成講座の開催

今後は、終活セミナーをパブリックビューイング形式で開催検討をしている。

<介護支援専門員連絡協議会>

- ・年4回全体研修会の企画と開催
- ・主任ケアマネ部会での研修会、勉強会、交流会等
- ・介護支援専門員の職能団体としてこれまで以上に行政との連携を強めていきたい。

<我孫子市サービス事業者連絡協議会>

- ・年2回介護従事者向けの研修会の実施
- ・福祉機器展やRUN伴参加
- ・訪問・通所介護、入所施設、栄養士等の分科会開催

新型コロナウイルス感染症流行後は上記活動は実施できていず、今後、ZOOMを活用するなどして研修や動画配信等を検討していきたい。

<医師会>

- ・我孫子市地域在宅医療制度構築支援事業の医師会から市への業務移行  
詳細は次回の協議会の時に説明したい。

<国保年金課>

- ・重複服薬患者への指導事業を実施(健康被害注意喚起の通知を送付)
- ・生活習慣病重症化予防事業を実施

今後は、重複服薬の対象者を国民健康保険被保険者だけでなく、75歳以上後期高齢者医療対象者にも広げていきたい。

<薬剤師会>

- ・重複服薬患者への指導、対象者の選定
- ・千葉県薬剤師会での研修参加

<訪問看護事業所>

- ・年2回訪問看護連絡会を実施
- ・千葉県訪問看護協会での研修参加

<歯科医師会>

- ・在宅医療受付  
市内3か所で受付できるようになっているが、実際の訪問件数は少ない
- ・在宅介護委員会主催の講習会を実施
- ・年6回あらしき園の摂食嚥下指導に参加

(7) 「認知症初期相談チームあびこ」の報告  
非公開のため記載せず

(8) その他  
特になし

次回開催予定

日時：令和5年3月2日（木）午後6時30分から午後8時

会場：オンライン

司会：訪問看護連絡会